

2017 年度総会のご案内

日本デザイン学会 会員各位

2017 年度日本デザイン学会総会を、下記のように開催いたします。

各位におかれましては、ご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。

記

- 日時：2017 年 6 月 30 日（金曜日）
総会 13：00～14：00（受付開始 11：30）
- 会場：拓殖大学文京キャンパス E 館
〒112-8585 東京都文京区小日向 3-4-14
大会ホームページ：<http://feng.takushoku-u.ac.jp/jssd2017/>

■総会内容

1. 総会成立の確認ならびに開会宣言
2. 会長挨拶
3. 議事
 - ・平成 28 年度理事会・事業報告
 - ・平成 28 年度決算報告
 - ・平成 28 年度会計監査報告
 - ・2017 年度事業計画
 - ・2017 年度予算案説明
4. 名誉会員賞贈呈
5. 学会各賞記念講演
6. 閉会挨拶

2016 年度第 8 回理事会議事録

日時■2016 年 12 月 17 日（土曜日）

15：30～17：00

場所■拓殖大学 文京キャンパス（茗荷谷）

E 601 教室

出席者■松岡、小林、井口、井上（征）、伊原、内山、大島、岡崎、岡本、工藤、久保（雅）、黄、滝本、寺内、益岡、村上、山中、佐藤（弘）、小野、佐藤（浩）、加藤

委任状出席■國澤、井上（貢）、柿山、櫛、久保（光）、佐々木、須永、田村、生田目、森田、柳澤、山田

欠席■五十嵐、尾登、清水、田中、永井、山本、柚木

1. 会長挨拶

松岡会長より挨拶がなされた。

2. 2016 年度第 7 回理事会議事録の承認

2016 年度第 7 回理事会の議事録が示され、原案通り承認された。

【審議事項】

3. 2017 年度春季研究発表大会について（岡崎大会実行委員長）

岡崎大会実行委員長より、2017 年度春季研究発表大会について、現状の準備状況の説明がなされた。具体的には、大会テーマ（「慮るデザイン」）、大会組織、大会スケジュール案が示された。学生セッション、エクスカーション実施の有無については実行委員会の方で引き続き検討していただくこととなった。

4. 春季研究発表大会概要集について（永井概要集委員長（代）井上（征）委員）

井上（征）委員より、春季研究発表大会概要集の USB 化、原稿投稿・参加登録システムに関する提案がなされた。審議の結果、USB 化については費用を提示額よりも抑えることを前提に承認された。また、原稿投稿・参加登録システムについては、2017 年度より変更となる新システムを採用し、例年通りの金額で発注することとなった。

5. 2017 年度春季研究発表大会 OS について（工藤企画委員会・総合企画委員長）

工藤企画委員会・総合企画委員長より、2017 年度春季研究発表大会 OS の企画募集について提案がなされた。会員へ向け

た募集文面が示され、承認された。理事会枠の企画については、オリンピック関連、法人化による今後の活動・展開、および他期間（他学会や政府関係）との連携などが挙げられた。

6. 2017年度秋季企画大会について（岡本担当理事）

岡本担当理事より、2017年度秋季企画大会の内容について、研究部会主体のディスカッションや研究発表を行う案が示された。議論の結果、研究部会主体の企画ではなく、開催校独自の企画性のある案を再考していただくこととなった。時期については10月13日から15日を第1候補にすることとなった。

7. 論文誌投稿規定・執筆要領の改正・新設について

（寺内論審委員長、佐藤（浩）委員、久保担当理事）

佐藤（浩）論文審査委員より、『デザイン学研究』と『Journal of the Science of Design』執筆要領案と原稿サンプル案の提案と新ジャーナルへの移行手順が示された。執筆要領案、原稿サンプル案、および新ジャーナルへの移行手順について承認され、2017年1月1日より適用されることとなった。

8. アジア・デザイン史デザイン論会議の共催について（井口担当理事）

井口理事より、国際会議（ACDHT、2017年9月開催）の共催に関する提案があり、日本デザイン学会を共催にすることとなった。

9. 会員の移動について（佐藤（浩）本部副事務局長）

事務局に提出された書類を閲覧・審議した結果、

入会：正会員2名（内外国人1名）、学生会員3名（内外国人2名）

退会：正会員3名

が承認された。

10. その他

【報告事項】

11. 特集号の進捗と来年度の企画案について（井口学会誌編集・出版委員長）

井口学会誌編集・出版委員長より、現時点での特集号進捗状況について報告がなされた。また、今年度はあと4号分が刊行される予定であり、各担当者と準備を進めているとの説明がなされた。次年度の企画については、カラー化を意識した内容を検討していく方向となり、2017年春季大会テーマ「慮るデザイン」も候補の1つにあがった。さらに、巻号は現状を継承する方向となった。

12. ホームページ更新状況と対応について（内山広報委員長）

内山広報委員長より、各委員会、支部、および研究部会のアカウントと投稿件数について報告がなされた。今後は、アカウントのない委員会等に対して発行の必要性を伺うとともに、ホームページを更新する各部局の実務者リストを作成することとなった。また、紹介ページが存在しない研究部会についても作成の打診を行う。

13. 2017年度以降の秋季企画大会について（小林研究推進委員長）

小林研究推進委員長より、2017年度以降の秋季企画大会に関する規定の内容確認がなされた。

14. 法人化以降の研究部会活動について（小林研究推進委員長）

小林研究推進委員長より、法人化以降の研究部会活動に関する規定の内容確認がなされた。同内容を各研究部会へ送付することとなった。

15. IASDR Board ルールの変更について（山中 IASDR 担当理事）

山中 IASDR 担当理事より、IASDR Board ルールの変更について報告がなされた。具体的には、学会から3人目のメンバー追加、会長任期の変更（3年から2年）、および会長任期更新の回数の制限廃止について説明がなされた。

16. 2018年度春季大会の会場について（松岡会長）

松岡会長より、2018年度春季大会の会場について、大阪工業大学で行うとの報告がなされた。また、日程については6月の3週目を候補としているとの説明がなされた。

17. DESIGN シンポジウムについて（松岡会長）

松岡会長より、2018年度のDESIGNシンポジウムは日本デザイン学会が幹事学会を予定しているが、人工知能学会が同年度の幹事学会になる可能性があるとの報告があり、1月末までに結論がでるとの説明がなされた。

18. デザイン関連学会の連携について（松岡会長）

松岡会長より、2017年9月30日にデザイン関連学会の連携イベント（テーマ案：バウハウスの功罪）を開催するとの報告がなされた。また、毎年連携イベントを開催していく予定であるとの説明がなされた。

19. 年間購読会員費及び刊行物の価格について（佐藤本部事務局長）

佐藤本部事務局長より、年間購読会員の年会費の変更に関して確認された。

記録：佐藤（浩）

平成 28 年度 日本デザイン学会 第 3 支部活動報告

第 3 支部では会員交流と活動の活性化に加え、平成 28 年度は学生会員の拡大も目標として、下記の事業を実施しました。

1. 第 3 支部研究発表会・懇親会

目的：第 3 支部会員の活動・研究を相互に知り合い、懇親会にて交流を深めます。

発表内容：デザインに関係したあらゆるテーマが発表対象です。発表者自身が行ってきたデザイン研究、今後のデザイン研究の方向性・発展性などについて、発表形式にとらわれず、自由な発想と、方法とによって発表していただきます。

開催日時：平成 29 年 3 月 18 日（土）
11 時 00 分～ 18 時 45 分

内容：口頭発表、ポスター発表、表彰、懇親会
会場：名古屋学芸大学

参加者：(会員 18 名、学生：47 名)

発表：33 件（口頭 19 件、ポスター 14 件）

概要：12 回目となる本研究発表会は、名古屋学芸大学が会場となりました。今年度は過去最高の発表件数となり、口頭発表の会場を 2 会場で実施しました。研究発表会の各概要は、ISSN を取得した第 3 支部研究発表会概要集に収録され（ISSN2188-479X）、国立国会図書館に収録されています。学生表彰につきましては、第 3 支部研究発表会においての優秀な研究発表、ポスター発表を対象とした「優秀発表賞」を設け、平成 25 年度よりスタートさせています。今年度の受賞者は以下の 9 名です。



自動引き落とし手続きのお願い

当学会では、会費の自動引き落としが義務付けられております。すでに、半数以上の会員の方にご利用いただいておりますが、まだ登録がお済でない会員の方は、登録手続きをされますよう、お願い申し上げます。また、口座引き落とし依頼書がお手元にない方は、本部事務局へご請求ください。

本部事務局

- 影山友章（愛知県立芸術大学大学院）
利便性追求の問題点と余白をデザインする必要性の研究
- 藤田和秀（福井工業大学大学院）
高浜和田地区における避難誘導サイン提案に向けての基礎研究
- 村田諒（名古屋市立大学）
介護用ロボットアームのデザイン設計要件の抽出
- 福本優治（愛知工科大学）
脳血管内治療用遠隔操作ロボットの操作デザインの検討と開発
- 富岡俊哉（愛知工科大学）
触るデザインのための軟質用硬度チャートと硬軟覚提示器の開発
- 秋山朝子（金沢美術工芸大学）
リンパ浮腫測定時に使用するプロダクトの研究
- 鈴木領馬（名古屋学芸大学）
現代における椅子の在り方とモノの価値観
- 所遥菜（名古屋学芸大学大学院）
内臓感覚を対象とした造形表現に関する研究と実践～ソフト・スカルプチュアに見られる有機的な痕跡と表層～
- 川堺翔二（福井工業大学）
カワザカイの衣ころも～記憶のかけらから作成する紙衣かみこ～

2. 日本デザイン学会奨励賞第3支部

学生表彰制度につきましては、各所属機関（大学、大学院、短期大学）において優秀な研究、制作活動を行った学生・大学院生を対象とした「奨励賞」を、平成25年度よりスタートさせています。

目的：表彰制度による学生の研究、制作活動に対する評価
対象：日本デザイン学会第3支部会員（教員）在籍の大学院、大学、短期大学において、特に優秀な研究・制作を行った学生、大学院生

人数：学部枠2名・大学院枠2名／各所属機関

選考方法：各所属機関に所属するデザイン学会会員による選考

表彰：第3支部から賞状データをメール送付し、各機関にて印刷し行う奨励賞受賞者は以下の15名です（推薦書提出順）

- 岡田侑里（北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科）
共創人材育成プロセスの考察－欧州大学教育の事例研究－
- 土田ひかり（長野大学企業情報学部企業情報学科デザインコース）
ジオウを使用した商品デザインの提案
- 田堂玲（長野大学企業情報学部企業情報学科デザインコース）
地域活性化のための農業デザイン－長野県上田市「稲倉の棚田」パッケージデザイン－
- 能村可奈子（梶山女学園大学生生活科学部生活環境デザイン学科）

鉄道車両空間の各種寸法の変遷に関わる研究

- 加藤万智（梶山女学園大学生生活科学部生活環境デザイン学科）
crisantemo（菊）
- 柴田紗衣（愛知産業大学造形学部デザイン学科視覚・情報デザインコース）
ペンギンの造形を活かした空間表現
- 楠大和（福井工業大学工学部デザイン学科プロダクトデザインコース）
ことばこ 五感で楽しむ繰り返し言葉
- 景山直恵（福井工業大学大学院工学研究科社会システム学専攻デザイン学コース）
地域の原材料と文化を活かした製品デザイン「かやのなかパーティション」をモデルケースとした開発
- 杉田真由（名古屋学芸大学メディア造形学部デザイン学科SPDコース）
addigraph
- 金森栞（名古屋学芸大学メディア造形学部デザイン学科SPDコース）
子供のバランス感覚と足の皮膚感覚を鍛える室内遊具
- 所遥菜（名古屋学芸大学大学院メディア造形研究科）
内臓感覚を対象とした造形表現に関する研究と実践
- 二村龍太郎（名古屋市立大学芸術工学部産業イノベーションデザイン学科）
歯科口腔外科用新型麻酔インジェクターのデザイン設計要件の抽出
- 村田諒（名古屋市立大学芸術工学部情報環境デザイン学科）
介護用ロボットアームのデザイン設計要件の抽出
- 福田雄太郎（名古屋工業大学工学部建築・デザイン学科）
農ある街の修景
- 杉山弓香（名古屋工業大学工学部建築・デザイン学科）
表出する居所

2017.04.25 第3支部長 滝本成人（梶山女学園大学）

募集案内

◆助成

グラフィック文化に関する学術研究助成 2017年度募集、DNP文化振興財団、申込期間：2017年5月1日～7月14日

◆講演

ヒューマンインターフェイスシンポジウム2017、開催期間：2017年9月4日（月）～9月7日（木）、大阪工業大学梅田キャンパス

献本御礼

◆機関誌

デザイン理論 69、意匠学会、2016 年春
DESIGN CONNECTS - THE SMART REVOLUTION,
March 2017, MUNICH CREATIVE BUSINESS WEEK
DESIGN CONNECTS, 2016, bayern design
GK Report No.31/2017、特集ナショナルプロジェクトとデザイン、2017 年 3 月、株式会社 GK デザイングループ

◆図書

デジタルメディアと日本のグラフィックデザイン その過去と未来、JAGDA インターネット委員会、2017 年 2 月、誠文堂新光社
「かわいい」工学、大倉典子、2017 年 3 月、朝倉書店
情報可視化、高間康史、2017 年 3 月、森北出版
グラフィックデザイナーのための本 1 著作権 Q&A、JAGDA 創作保全委員会、2017 年 3 月、日本グラフィックデザイナー協会 (JAGDA)

◆展覧会図録

JIDA Design Museum Selection Vol. 18、2017 年

会員の移動

◆平成 28 年度 9 回理事会承認 2017.02.04

新入会

正会員 11 名 (内海外会員 3 名)

植松 清 加藤 貴司 谷口 武司 濱本 隆
二村龍太郎 宮原 俊介 棟方 敬太 Yu-Min Fang
Chung-Yi Tsai Giovanni Innella

学生会員 1 名 (海外会員)

Ambar Mulyono

退会

正会員 13 名

今村 春歩 大藤 恭一 落合 太郎 熊田 喜宣
小林 茂雄 高橋 由衣 武井 玲子 竹村 育貴
中村真梨子 西井 良栄 三浦 公亮 三宅 宏明
渡辺 康英

住所変更はお済みですか？

住所不明で戻ってくる郵便物が

増えております。

住所変更は確実にお願いします。

届出は文書にてお願いします。

転居される方は、FAXまたは

綴じ込みの「入会届け」に

朱書きで「変更届け」と書き添えて、

事務局までご連絡ください。

ホームページ

http://jssd.jp/files/change_regular.pdf にも

様式が掲載されておりますので

ご利用ください。

退会等の届出も必ず文書にて

お願いします。

本部事務局

訃報

名誉会員 高山正喜久 先生 2月10日
第3地区 金田 明彦 先生 (仁愛大学) 2月15日
名誉会員 岩田 州夫 先生 4月20日

謹んでご冥福をお祈申し上げます。

◆平成28年度10回理事会承認 2017.03.18

新入会

正会員5名 (内海外会員1名)

安齋 勇樹 関 博紀 中西 教夫 三浦 剛
李 殷貞

学生会員6名 (内海外会員3名)

小山 拓也 水上 絢菜 吉永 健吾 顧 倩菁
馬 寅凱 張 幸慈

退会

正会員5名

加藤 芳彦 錦織 憲治 西村 俊夫 細谷 奈央

学生会員5名

大竹 由夏

◆2017年度1回理事会承認 2017.04.08

新入会

正会員11名 (内海外会員2名)

池上 夏未 植松 頌太 内山 純 佐伯 陽介
須永 浩子 高原 美和 永野 朗夫 藤岡 明彦
宮野 幸岳 Tai-Jui Wang 李 禹臻

学生会員14名 (内海外会員5名)

井上 泰孝 尾崎 拓磨 小澤 直明 笠井 ゆきひ
加藤 駿 城田 隆介 中村 翼 藤本 大城
宮前 貴行 胡 睿文 Wu Hui Yun 蔡 俊雄
Ye Xu Li-Ying Lin

退会

正会員18名

大野森太郎 笠原 信一 金谷 英枝 黒川 祐子
小泉 卓 近藤 桂司 鈴木 雅和 高橋 芳文
武田 光正 長田 謙一 野尻 岳 福永 順彦
法理 樹里 松本 研一 三原 昌平 森 竹巳
森本 一成 行富 誠一

学生会員3名

浅野 志帆 辻井 温子 深見 友